

道路整備の進捗状況について



深澤 賢市 議員

質問…道路整備の進捗状況について伺いたい。国道294号線及び国道461号線の確定はいつごろになるのか、現在の進捗状況について伺いたい。次に一般県道東小屋・黒羽線と市道西崖線との高岩大橋からの先を結ぶ考えはあるのか伺いたい。仮にこれらが接続すれば那須塩原駅に通じる道路が一本となり、黒羽東岸部地域が首都圏への通

勤圏となるのだが市としてはそういう考えはあるのか伺いたい。
答弁…大田原土木事務所によると国道294号線は交通の状況や整備の優先度を勘案しながら整備方針を検討します。国道461号線はバイパスの構想はあるものの、現時点での計画はまだ未定です。市としては様々な機会をとらえて引き続き要望活動を行っていきます。

次に一般県道東小屋黒羽線は川西地区から那須塩原駅へアクセスする主要幹線となっているが、大田原市としては、一般県道東小屋黒羽線と市道西崖線を結ぶバイパス整備を栃木県に要望していきます。このバイパスの要望活動は新総合計画「おわたわら国造りプラン」の第3編基本計画、道路河川の整備中に記載されています。

一般質問



君島 孝明 議員

地域防災について

質問…消防コミュニティのサイレンが自動で鳴るように出来ないか。また、現在の防災無線に変わりうるものは無いのか伺います。

答弁…防災行政無線のほか4システム、合計18項目について、それぞれメリット、デメリットを調査しています。

質問…携帯電話網を使用したサイレン吹鳴システムを導入して

はどうか伺います。

答弁…サイレン吹鳴システムだけを切り離して整備するかは今後検討いたします。

質問…サイレン吹鳴システムを単独で設置し、市民への情報発信をするため、市でコミュニティFMを整備してはどうか伺います。

答弁…コミュニティFMに関しては、防災情報のほか、日常的

に市の情報を発信できるメリットがあります。また、第2次地域ICT総合推進計画の中でも取り組み項目として挙げており、FMの電波の割当てが決して多くはないという状況ですので、早急に検討したいと思えます。